





主な目次

- ●大洲消防署川上支署業務開始……2~3ページ
- ●大野町長がねたきりのお年寄りを訪問…4ページ

......

- ●最優秀賞に岡山俊司君……4ページ
- ●みんなの願い交通安全………5ページ
- ●郵便貯金で住みよい社会を…………5ページ



今年五月二日付を以って大洲

舎建設を待って行なうことにな 務開始は、職員の教育訓練や庁

いたところですが、本格的な業 当町にも常備消防が発足して 地区広域消防事務組合に加入し

電話一一九番) を行い、実質的に業務を開始し 民館において川上支署の開庁式 した火事と救急は全て消防署 たので去る一〇月一日、 職員の教育(六ヶ月)も終了し ていました。 そこで従来役場で扱ってい この度庁舎も概ね完成し、また で受付けること 肱川町公

支署業務開

なりました。

り予防の専門家の存在が必要と や事故を未然に防ぐには、やは した現在の生活環境の中で火事

そこで、この様に複雑多様化

広

も言えます。 モータリゼーシ そのことは救急業務につ 救急 の発

都 市化 生活環境 た

市と田舎の差を無くしてしまい 革の波に乗せ、一部を除き、都 の発達は田舎をも生活様式の変 することについて、 疎の山村に「常備消防」を配置 以下二三七人)を有する上、過 しかし、近年の社会情勢の変 視される向きもあるかと存じ 士気旺盛な消防団 田舎を過疎化に追いやつ モータリゼーション 一般的に疑 (山内団長

ら大はトラクターと身の回りは 料は油、家は新建材、はたまた 近代化されております。 農作業を見ても、 町民の生活も、足は車に、燃 そうした社会情勢の中で当肱 小は草刈機か

が増大したことにもなります。 された身の回りはそれだけ危険 しかしスピードアップ、大型化



新装なった川上支署

それから、郡内での未加入村 は財政的にまた、認可の上で 先ず、町単独での設置 こうした中で「消防署」 組合を結成し の設

えることになります。 車の洪水化へもつながります。 すが、一方、改良された道路は そして必然的に車の事故も増 道路改良へも力は加わりま

的技術が必要不可欠となってい 救急車の現場到着時や、 の応急措置は重要となり、専門 在による重度病人の恐れ等から の経過と休日、夜間等の医師不 ております。 る善隣関係の崩壊、医師の休日・ 大と救急搬送の遠距離化となっ 夜間の休診は、救急搬送需要の増 そのため、遠距離化による時間 また、過疎化、 利己主義等によ 搬送中

ます。

ました。

ではありますが、 社会の流れであり仕方のない事 有職化による昼間の町外流失は 消火活動においても、 若干手不足の 団員 0

> はあると言えません。 っておりますが、将来への補償 向上や機械器具の近代化で補な 危険性も認められるところです。 現在は団員の訓練による質の

大洲 市·喜多郡

入れて来れる用意がある事が判 また、組合結成の市町も快よく受 は救急で非常に困っていること え方等を検討した結果、河辺村 ている大洲市及び郡内他町の考 河辺村との関連、 不可能であると判断されました。 置は検討されました。

ごあいさつ

111 F

本

任いたしました い、支署長に就 支所の開庁に伴 大洲消防署川上 森本屹でござい 去る十月一日 にしている次第であります。 者として職員一同決意をあらた 防団の皆様方のお力漆えを載き また県下有数の伝統を誇る消

様の安全の担い手となり、奉仕 ましたことに対して厚くお礼申 派な庁舎、装備を設置して載き このご期待にお答えすべく皆 町民の皆様にはまずもつて立 るとのお気持で、今後ともよろ うお願い申し上げ、就任のごあ いさつといたします。 しくご協力、ご指導賜りますよ 支署を我々が育て成長させてや が、ご当地に誕生しました川上 心強く仕事に取り組んで居りま どうか町民の皆様お一人く

し上げます。

多郡はひとつになったわけです。 可され今日を迎えました。 組合へ加入の申込みをし、 結成し、行事等を合同で開催し 常備(消防署)も、 と河辺村を所轄とする消防署 ている実状等を勘案し、肱川町 喜多郡内町村消防団で連合会を これで、非常備 (消防団) (支署)を設置してもらうよう 日を以って、大洲市消防団と

隊員は九人

ました。 ように、九人の隊員と近代的な 装備を以って業務を開始いたし そして、一〇月一日、別記の、

であり、 昼間で五人、夜間で四人の少数 替制ですから、当務する隊員は しかし、二四時間勤務の二交 救急業務を中心とす

野川(通称サイレン山)の有線町内の火災は、消防署から鹿町内の火災は、消防署から鹿町内火災は

業上での技術は勿論、 官としての 署ですから、 消火器の取扱い、 ての相談等気軽に消防署を訪れ はできませんが、 いに活用する意味で、 来どおり 消火活動に多くは期待するこ 「救急対応機関員配置」 町 いと思います。 民の消防署としていただ 知識と技術を私達が 消防団となります。 消火活動の主役は 火気類につい プロ 日常でも 消火作 しの消防

団は詰所へ待機することとなっ分団と第一分団であり、他の分

ております。

絡

いだします。

火災時の出動は、

他の分

イレンと放送で町内全域に連

イレンを鳴らし、

その後に無線

野動村 め、肱川町内だけでなく、河辺が河辺村と肱川町を所轄するた この有線サイレンは、消防署 動体制に入り、 めていただくことになっており が それで、 川と岩谷地区を通過するため し、サイレンを鳴らして、 の火災においても消防車が出 鳴った場合、 消防署からのサイレ 放送で行先を定 第一分団は出 河辺 鹿

> でお間違いのないようお願いしてお間違いのないようない時に消 の団員は常に緊張することに をるため、有線サイレンが鳴った場合は町内、鳴らない時に消 が果が出動した場合は河辺村の が災ということにいたしました。 でお間違いのないようお願いしてお間違いのないようないと、同地



鹿野川原で演習中の消防車

ライベートなおつき合いもよろ 野球部の監督、 副分隊長 分支 式審判員等々多士済々です。 道の有段者(三段)、 消 住民同様張切っています。 民同様張切っています。中に以上九人の隊員は川上地区の 隊署 11 日本泳法神伝流の達人、 長 長 二宮 京沼 芳郎 功 幸野晴夫 高田幸穂 大野伸 亀田昌一 増田勇雄 ソフトボー 大洲農高 (河辺村 (大洲市 肱 ル公 III 町

火事と敷急

大洲消防署川上

大洲地区広域消防事務組合の概要

1名 称 大洲地区広域消防事務組合

2 構成団体 大洲市、長浜市、内子町、五十崎町、 肱川町、河辺村

3 消防本部・署・支署の所在地及び配地職員(昭和54.10.1現在)

	所 在 地	職	員	数
消防本部	大洲市大洲1034番地4		28 (消防本部.	
大洲消防署	同上			作務)
長浜支署	長浜町大字長浜甲461番地1			16
内山支署	内子町大字内子甲712番地			16
川上支署	肱川町大字宇和川2992番地1		v. 20	9
合 計				69

4 沿 革

(1)昭和49年6月1日大洲地区広域消防事務組合を設立した。(大洲市、長浜町、内子町、五十崎町)

(2)昭和50年4月1日組合消防の業務を開始した。 (消防本部から各町へ出動)

(3)昭和50年10月1日長浜支署、内子支署を開庁した。 (4)昭和54年5月2日組合規約の変更許可を受け肱川 町及び河辺村を含めた広域消防となった。

(5)昭和54年10月1日川上支署開庁。

5施 設

	消 防 本 部 大洲消防署	長浜 支署	内山支署	川上支署	
庁 舎	R. C 3 階建 延 1,448.5m	鉄骨造2階建 延 271.2m	R. C 2 階建 延 505.2m	R. C3階建 延 346.5m	
指令車	1台	*	*	1	
消防ポンプ 自 動 車	2 "	1 台	1台	1台	
救急目動車	2 "	1 /	1 "	1 *	
予防広報車	1 "	1 *	1 *	1	
救助工作車	1 "				
赤バイ	1 /				
バイク (50C C)	1 "	1 /	1 "	1 *	

6 川上支署概要

(6)工事施行者

職員紹

(1)敷 地 395.43 m² (2)建築面積 174.00 m²

(3)床面積 1階 162,00㎡

2 階 162.00 m²

3 階 22.50㎡ 延 346.50㎡

上田建設(株)

(4)工事請負費 43,000,000円

(5)設 計 (株) 浪速設計事務所

MJ

おじいちゃんどうですか…楽しい語らいのひと時

內火 おとしよりを訪 がねたきりの 問

して、 彩な行事が行われました。 ということで、今年も各地で多 全地区で敬老の日にちなんだ催 がありました。 町内では、特に九月一五日に 九月一五日は その前後は老人福祉週間 「老敬の日」そ

ました。 やかなふれ合いがいっぱいあり 場も、本当に心のなごむ、にこ 日祝賀集会」が開かれ、どの会 婦人会主催の「敬老会」また大 正山・岩谷地区では公民館 中野、予子林、中津地区で 老人クラブ主催の「敬老の

は、 方、九月一九日と二〇日に 大野町長が 「ねたきりのお

片隅で、 としより」を訪問いたしました。 よりとその家族が数多くありま 病苦とのたたかい等多くの苦難 来てから今日まで、おとしより 奥さんは、二〇才の時に嫁いで そして、その人を介護している としより」が一五人おられます。 に耐えながら生きているおとし 年間も外に出たことがないと 切出来ないというおとしより その中には、もう一一年間も全 い、またその他にも、 世話と育児の明暮れで、一 のねたきりで、自分のことが 町内には現在「ねたきりのお 近隣との断絶、 社会の 孤独、

色々な活動に参加したい、 L

> のような方々と、社会がどう心 かし参加したくとも出来ないこ

福祉の原点も実はここにあり

られているものではなく、 心をかよわせたい。 康で活動出来るものだけでつく しよりとその家族の方々に接し そして、この社会が、 大野町長は、このようなおと 決して健

ながりなくしては生きていけな ばと、この訪問を企画されました。 いからです。 とは出来ません。 ることを伝えたい。 の施策や制度もあります。 しんでいる人々が沢山います。 などさまざまなことで悩み、苦 そして、少しでも励ましになれ それは、人間は本来、心のつ しかし、それだけでは救うこ そして、それに対応する行政 町内にも、病気や所得のこと

ざまな障害をもつ人々と共にあ さま 24

42番が岡山君・24番は井上さんの作品

55総体漕艇競技ポスターコンクール 岡山俊司

六九点の応募がありました。 技のポスター審査が、一〇月八 大洲市・喜多郡内の高校生と肱 日に公民館で行われました。 る全国高校総合体育大会漕艇競 これは、55総体実行委員会が 審査は、実行委員と大洲高校 中学生から募集したもので、 来年八月に鹿野川湖で開かれ 55総体まであと二八四日

> の美術担当の先生ら六人で行わ 優秀賞に選ばれました。 れた鹿野川湖の特徴をすっきり 校二年生)の作品が、緑に囲ま の岡山俊司君(大洲高校肱川分 れ、慎重審議の結果、中津部落 したデザインで描いており、

され全国の参加高校に配布され この作品は、ポスターに印刷 最

> 55年総体漕艇競技プログラムの また、井上弥生さんの作品は

です。 役員等に配られます。 この他の入選者は次のとお n

表紙に使われ、来年八月に選手

〇優秀賞 ○最優秀賞 岡山俊司 大洲高校肱川分校

〇佳 智葉 中野 井上弥生 片神勝也 畦田智志 長浜高校 大洲高校 大洲高校 大洲高校肱川分校 大洲高校

下石雅樹 石井敦子 矢野元治 山本美智代 石崎仁志 内奈津恵 肱川中学校 長浜高校 大洲高校 長浜高校 長浜高校 肱川中学校

> 干被害。(9/30 は免れたものの、 9/4 わい、農作物には恵みの雨。 は含まれていないが つ来襲。 0 台風十六号室戸へ上陸。 台風十二号本県を直撃。さい 「地震、 集音マイク 雷

稲、

栗等に若

火事、

"台風"二 息子」

当町第五分団(予子林)が、小○『肱川消防』の心意気を発輝 洲喜多地区大会) 送ろう。(9/5県消防操法大 型ポンプの部で初優勝。 へ。選手団員のご健闘に声援を 県大会

内各地で開催。 と推計されており、当町では %、二〇年後には、一四・三 着実に増加。 は六三八人 (同一五・七%)と 館、婦人会等主催の敬老会を町 人クラブ主催で祝賀会や、 一二・五%)となり、五四年に すでに老齢化社会到来といえる。 全国では、五五年には八・九 自分らで長寿を祝おう」と老 四五年には五七二人(同 八〇は花ざかり…… 五〇は花ならっぽみ (9/15敬老の 公民

容闘者 小川 ウメラ

み 青年団が自作 交通安全 の注意板を設置

月二一日から一〇日間行われま秋の全国交通安全運動が、九 秋の全国交通安全運

鼓笛隊のパレード、街頭指導な屋の開設、安全注意板の設置、 会も多くなりますので、一人ひ 秋まつりのシーズンになりました。 どが行われ、 めましょう。 とりが気をつけて安全運転に努 けました。 ところで農繁期も峠をこし、 これからはお酒とつきあう機 この期間中町内でも、 交通安全を呼びか 1

交通安全協会婦人部は、 交通茶屋店開き 国道

> けました。 ントし、交通安全運動を呼びか ル」をドライバーたちにプレゼ 交通茶屋を、店開き、しました。 通りがかったドライバーたち 九七号線高砂に、 青年団員も手作りの「折りヅ 九月二九日

られました。 ビスにおもわずニッコリ。 車から降りて体操をする姿もみ 婦人部のあめやお茶のサー

うもありがとう」「ごくろうさ 方たちに、ドライバーも、 交通安全を呼びかける婦人部の 安全運転をしてくださいね」と バーの一人一人に「気をつけて 時折小雨の降るなか、ドライ ア

> いました。 安全運転を約束して

り作ったものです。 小川ウメヲさんからの寄附によ 茶屋のテントは、大谷の

安全注意板を設置

通安全を呼びかけています。 ので、ユニークな絵や標語で交 役立てばと、 注意板を設置しました。 これは、交通安全に少しでも 肱川町青年団では、九月二二 町内各所に自作の交通安全 団員が自作したも



安全注意板

郵便貯金 で住みよい社会を 肱川町 は三億円を融資

ます。 を超える大きな金額となってい 月末の現在高が全国で四七兆円 だいている郵便貯金は、本年七 みなさんから広く御利用いた

高砂で行われた交通茶屋

ても三億七百万円が融資されて おり、農林業・中小企業の振興 ていますが、肱川町に対しまし じて地方公共団体等に融資され 貯金は、大蔵省資金運用部を通 みなさんからお預りした郵便 文教施設の充実な

> 果しています。 済生活の発展に大きな役割りを ど、みなさまの福祉の向上と経

便貯金月間」を一〇月一日から 貯金の働きを広くみなさまに御 らしと住みよい社会をつくる郵 理解いただくため、「豊かなく か月間全国で実施しています。 層の御理解と御支援をお願い どうぞ郵便貯金に対するより 郵政省では、このような郵便

者雇用促進月間 中高年 齢

の行事を実施し 者雇用促進月間」と定めて、 雇用する機運をつくり出してい 就職は極めて困難な状況です。 厳しい経済情勢下では、その再 第に増加していますが、 めるために、一〇月を「中高年齢 就職を希望する中高年齢者は次 層の理解と協力を得るととも そこで、 労働人口の高年齢化がすすみ 広く県民の理解と関心を高 国や県では、 中高年齢者を 企業の 最近の 次

談下さい。 洲公共職業安定所へ気軽にご相望される方がありましたら、大 に思いますが、もし、 営か企業で働いておられるよう 町内の中高年齢者は殆んど自 就職を希

県の主な行

労働大臣表彰の伝達及び知事表の中高年齢者雇用優良事業所の

〇高年齡者雇用率制 開催。 度の達成 指

〇高年齢者雇用問題セミナー

0

中高年齢者を対象とする特別 制度の周知 事業主に対する各種 雇用援護

求人開拓の実施。

口医学

鼻 血 が出たときは

ている間は、話したり笑ったり鼻をかまないこと=鼻血が出 をして安静にします。 をつまんでアゴをひき ら落ち着いていすにすわり、 で冷やすのもよい。 鼻から額にかけてぬ わてないこと ―鼻血が出 れタオル 口で息鼻た

キズロがふさがらず再出血する をかまないこと。 鼻をかんだりしないように。 脱脂綿は繊維が鼻の中に残り、 脱脂綿、 止血してもしばらくは強く鼻 チリ紙をつめないこ

よう。 外から指で押えるとよいでし 清潔なガーゼを、軽くつめて、 する原因になりやすい。 おそれがあるし、チリ紙は化膿 なかなか止まらないときは、

になるので危険。 かりか、脳の真下をたたくこと く鼻血があるとうなじをたたく 人がありますが、 うなじをたたかないこと=よ 効果がないば

の鼻血は要注意。 の出る人、とくに中年すぎの軽視しないこと―たびたび鼻 検査を受けましょう。

071人(±0)

2人 0 6

0世帯(+1

死亡4

転出7

3)

人の動き

2. 0 0 9 人

2,

出生3

おります。

みまでの整備に大きく貢献して

道路愛護デーは、町道のすみず

そこで、年二回実施している

口

9月中

の異動

支障竹木の除

付に栗の枝

未知 の

アマ無線技士養 成講習会

のアマチュア無線技士がおられ を問わず、町内にも七〇人余り れにはまず電話級か電信級のア 激に増え、その仲間は老若男女 という人が、ここ数年の間に急 空で仲間との交流を楽しみたい アマチュア無線技士になって 未知の世界へのあこがれ、そ 〇場 〇時

ことです。 マチュア無線技士の資格をとる 資格をとるには二つの方法が 車は相変らず人の足や肩に代っ

秋

とです。 行っている〝養成講習会〟を受 講して、 連盟」が郵政省の認可を受けて と、もう一つは「日本アマ無線 ている国家試験に合格すること あり、その一つは郵政省が行っ 修了試験に合格するこ て、 舗装済みの延長は、僅か四四キ 口という膨大な道路網のうち、 与しております。 理費の節減と車の省エネ化に寄

備は、グレーダーの運行で対応

まだまだ不充

八割を占める砂利道の路面整

分な状況です。 しておりますが、

一一月五日~二五 (木曜日を除く) 希望

者は受講してください。 次により行われますので、 ついては、この養成講習会が

口

(約二〇%)です。

日に実施いたします。 お願いします。 お忙しい時期ですが、ご協力を 秋の道路愛護デーを十一月四 重点目標

○修了試験 〇その他 〇受講料 間 申し込み、問い合 肱川町公民館 分~九時三〇分 毎回午後六時三〇 人 一万円 一月二六日

の道路愛護デ は 几

廃車の徹去 側溝、路面の整備

省エネ時代の到来とはいえ、

福祉年金の支払 月 二日から

舗装へと移行しており、維持管

道路の整備は、新設から改良

生活に密着しております。

しかし、町内のおよそ二二四キ

年金の支払を受けてください。 引き替えに年金証書を受け取り、 金証書をお渡しします。 ている方には、役場の窓口で年 において「年金証書保管証」と っておりますので、指定郵便局 日から始まります。 一一月)の支払が、一一月一二 なお、肱川郵便局を指定され 定時届のため年金証書は預か 今年一二月支払期分(八月~

お気軽に 利用ください

えてきました。 国民年金受給者が増えるにつ 国民年金に関する相談も増

> 〇乳児健康相談 .

き

一一月一六日

二〇六番) 年肱川町では行わ 回をもって四~五 この講習会は、 の堀べへ(電話) わせは至急、写真 今

れない予定です。 くしりたい方はお がある方、くわし り開設いたします。 金相談所を次によ てわからないこと 国民年金につい そこで、

さい。 気軽にご利用くだ 2 き 三時~一五時 一月二一日

担 ところ 年金担当官 松山社会保険事務所 肱川町公民館

今月の税金

国民健康保険税 町・県民税 (6)

(3)

○行政相談

لح

き

一月五日

お祈りいたします。 こめいふくを

中居谷 見の越 石 三好朋義 さん 上野タカエさん 富永造酒衛さん 山本龍蔵

さん

○人権法律相談

2

き

ところ

肱川町公民館

〇時~一五時 一月一五日

担

当

法務局職員

人権擁護委員

都谷文雄 飛野虎生

担

当

行政相談委員

福田

保

白

ところ

肱川町公民館

九時~一六時

国民年 と相談◇

各相談日とも9時~16時

相談場所 町公民館心配ごと相談室

ı	(加川町江玄田仙) 一成云)				
l	相談日	担当相談員			
	10月25日	下石、楠野			
	11月5日	中野、堀尾、福田			
	11月15日	谷本、佐久保			
	11月25日	山中、宮本			
ľ					

相談員の自宅相談も受付けま

ところ お誕生おめでとう

肱川町公民館

一三時~一五時

藤之原 三男 石河是忠さん 享介ちゃん

こざいます

藤之原 下鹿野川 長男 智志ちゃん 女 和気俊次さん 藤田幸男さん 紀枝ちゃん